

日本英文学会東北支部ニューズレター

Newsletter

The Tohoku Branch of the English Literary Society of Japan

2024年6月号 (June 2024)

発行 日本英文学会東北支部 〒960-1296 福島市金谷川1番地 福島大学 人間発達文化学類 高田英和研究室内
TEL: 024-548-8156 E-mail: tohoku@elsj.org URL: <http://www.elsj.org/tohoku/>

支部長挨拶

日本英文学会東北支部長 福士 航

5月4日(土)・5日(日)、東北大学において日本英文学会第96回全国大会が開催されました。両日も晴天に恵まれ、大きなトラブルもなく、無事に終えることができました。これもひとえに巨大な事務負担と重責を担っていただいた開催校委員の先生方、とりわけ開催校委員長の大貫隆史先生と、目も眩むような量の事務仕事をこなしていただいた大会準備担当書記の酒井祐輔先生のご尽力のおかげです。裏方として支えていただいた大学院生・学部生アルバイトの皆様、開催支部委員の先生方にも大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

次に東北支部で全国大会を受け入れる可能性があるのは、約20年後になる予定です。東北支部のような小規模な組織で全国大会を引き受けるのは、現在となつては、とくに開催校の負担が大きすぎるように感じられました。支部での持ち回り開催という現在のやり方で持続可能なのか、今後予定されている全国の理事会の場などで議論したいと考えています。

今年度の支部大会は、11月30日(土)に弘前大学において対面で開催されることになりました。開催をお引き受けいただいた弘前大学の先生方に御礼申し上げます。とりわけ開催校委員の堀智弘先生には引き続きお世話になります。どうぞよろしくお願い申し上げます。会員の皆様の積極的なご参加をお待ち申し上げます。

また、今年度は東北支部の役員を決めるための選挙も予定されています。忘れずに投票していただくようお願いいたします。次の支部長・事務局の体制にスムーズにバトンを渡せるように、残任期間中には微力ながら全力を尽くしたいと思っております。

東北支部を、充実した研究活動を行う組織として持続させていくために、会員の皆様からのご協力をお願い申し上げます。支部大会への積極的なご参加、『東北英文学研究』へのご投稿を、若手・中堅・ベテラン、全世代の皆様に改めて呼びかけて、ご挨拶とさせていただきます。

入退会手続きおよび会費納入について

全ての東北支部会員の入退会手続きおよび会費納入は、支部事務局ではなく本部事務局を通じて行われることとなります。日本英文学会 HP (<http://www.elsj.org/>) に入退会に関する情報がございますので、ご覧下さい。詳しくは本部事務局 (ejimu@elsj.org) へお尋ねください。年会費は、本部会費 (7000 円) + 支部会費 (1000 円) です。

第 79 回支部大会の開催について

2024 年 4 月 13 日 (土) に第 1 回理事会および大会準備委員会が Zoom を用いて開かれました。審議の結果、第 78 回大会は以下の日程で行われる予定です。

日時：2024 年 11 月 30 日 (土)

場所：弘前大学 (対面開催)

研究発表応募要項

第 79 回大会で研究発表をご希望の方は、(1) 研究発表概要 (2000 字・審査用)、(2) 概要の要旨 (400 字・採用された場合に大会プログラムに掲載)、(3) カヴァーレターの 3 点を 6 月 14 日 (金) までに Word 形式の添付ファイルにして、東北支部事務局 (tohoku@elsj.org) までお送りください。

また、(3) のカヴァーレターは、東北支部 HP (<http://www.elsj.org/tohoku/>) よりダウンロードしたものをお使い下さいますようお願い申し上げます。

シンポジウムについて

第 79 回大会で行われる予定のシンポジウムは、現在、以下のようになっています。

◆文学部門：テーマ・司会・講師ともに調整中

◆英語学部門：テーマ・司会・講師ともに調整中

大会準備委員について

今年度の大会準備委員は以下の会員が務めます。

文学部門：

相田明子（仙台青葉学院短期大学：継続）

泉順子（東北学院大学：新規）

山口晋平（宮城学院女子大学：新規）

英語学英語教育部門：

堤博一（都留文科大学：継続）

戸塚将（宮城教育大学：新規）

開催校委員：

堀智弘（弘前大学）

編集委員について

今年度の編集委員は以下の会員が務めます。

文学部門：

菊池秋夫（八戸工業高等専門学校）

川田潤（福島大学）

堀智弘（弘前大学）

英語学英語教育部門：

廣川貴朗（福井大学）

五十嵐啓太（長岡技術科学大学）

高橋英也（岩手県立大学）

事務局の体制について

高田英和（福島大学）が事務局長を、川崎和基（日本大学工学部）が事務局長補佐を、佐藤元樹（福島大学）が事務局員を務めております。支部大会開催関係事務と会計を高田が、出版関係事務を川崎が、HP 管理を佐藤が担当しております。事務局へのご連絡はEメール（tohoku@elsj.org）をお使いください。

理事会報告

2024年4月13日（土）に開催された第1回理事会の議事録を掲載します。

日本英文学会東北支部 2024年度第1回理事会 議事録

日 時 2024年4月13日（土）14：00-14:35

場 所 Zoomによる遠隔会議

出席者：

副 支部長 大貫隆史（東北大学）
理 事 井出達郎（東北学院大学） 大河内昌（東北大学） 大西洋一（秋田大学）
木村宣美（弘前大学） 三枝和彦（山形大学） 島越郎（東北大学）
竹森徹士（宮城教育大学）

事 務 局 高田英和（事務局長） 川崎和基（事務局長補佐）

欠席者：

支 部 長 福士航（東北学院大学） 理 事 境野直樹（岩手大学）

議 題

報告事項

(1) 本部理事会報告

支部支援金が若干の減額となることを確認した。

議事

(1) 2023年度事業報告（資料1）

資料1に基づき、2023年度事業報告があり、承認された。

(2) 2023年度決算報告（資料2）

資料2-1に基づき、報告があり、承認された。

(3) 2023年度監査報告（資料2）

資料2-2に基づき、監査について報告があり、承認された。

(4) 2024年度事業計画について（資料3）

資料3に基づき、2024年度事業計画について説明があり、承認された。

本年度は支部役員選挙が行われる関係で前年度より事業計画が若干多くなる旨の説明があった。

(5) 2024年度予算について（資料4）

資料4に基づき、2024年度予算について諮り、了承された。

支部役員選挙関連及び東北英文学賞（奨励賞）への計上がある旨の説明があった。

(6) その他

日本英文学会第96回大会（所：東北大学）の支援金として本部から開催校（委員）へ一定額が拠出されるが、人件費及び印刷代の高騰のため、その金額を超えた差額については、開催校の支部（東北支部）から補填することになり、その場合は相談をさせてほしい旨の説明が大貫理事（開催校委員長）からあった [5月27日追記：大会終了後に費用を概算したところ本部よりの支援金を超える可能性はなくなり、支部よりの補填は必要ない見込みとなった]。

以上